

冊子を作成

ロジックスライン

【千葉】ロジック

スライン（沢田秀明社長、成田市）は年頭にあたり、1年間の振り返りを込めて冊子を作成、1月に従業員へ配布した。

コロナ禍で年頭式

が開催できなかった年、1年の所感や振り返りを従業員へ伝えたいという沢田社長の思いから、冊子を発行したという。この試みが社内でも好評だったため、継続し今回で3年目となる。

内容が少しずつ充実し、毎年冊子の厚みが増している。

沢田社長は、「年頭式で話をして終わりではなく、1年を振り返り反省などを書面に残し、オープンにするのが大事」とし、「従業員だけでなく、ご家族にも手に取ってもらえたら嬉しい」と話している。

（越後桃子）



3年分の冊子を持つ沢田社長